

令和6年度

事業報告書

公益財団法人 秋田県ふるさと定住機構

目 次

1	Aターン・就職促進事業	1
2	若年者地域連携事業	11
3	キャリア応援事業	14
4	出稼者支援事業	16

1 Aターン・就職促進事業

決算額 47,468千円
(うち県委託費7,545千円)

県内企業へのAターン就職の促進を図るとともに、Aターン後の職場定着を支援するため、Aターン希望者登録の促進、県内企業と登録者双方に対する迅速・的確な情報とマッチング機会の提供、効果的な広報活動、相談窓口の充実を行うなどの積極的な事業展開に努めた。

(1) Aターン就職希望者登録の促進

あきた就職フェアや相談会等の開催、市町村広報、情報誌等を通じて広く登録制度の周知・登録を呼びかけ、新規登録者の増加を図った。

(単位；人)

区 分	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 実績
新規登録者数	870	671	572	709
年度末登録者数	2,317	2,350	2,450	2,727
Aターン者数	1,183	1,084	1,135	1,011
うち登録者	448	463	450	445
登録企業数	577	675	772	873

(2) 面接機会等の提供・確保

あきた就職フェア（企業面談会、市町村・各種業界団体等面談、セミナー、職業適性診断、就活相談、移住相談、学生相談）を秋田で2回、東京で3回開催したほか、ミニセミナーを1回開催した。

※令和6年度からAターンフェアをあきた就職フェアに改称した。

① あきた就職フェア

実施区分	規模	開催時期	開催地
機構・国・県主催	81社	6月30日	東京 産業貿易センター
機構・国・県・秋田市主催	116社	8月12日	秋田 アルヴェ
機構・国・県主催	75社	10月27日	東京 産業貿易センター
機構・国・県・秋田市主催	78社	12月30日	秋田 アルヴェ
機構・国・県主催	70社	2月9日	東京 産業貿易センター

6年度フェア開催状況

6月30日	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
企業数	81社	(72ブース)
来場者	67人	
延面談	190件	1ブース平均2.3件
相談等	110件	
市町村・団体	17	
相談コーナー	4	Aターン、移住、学生就活、職業適性診断
8月12日	秋田	秋田拠点センター アルヴェ
企業数	116社	(108ブース)
来場者	159人	
延面談	347件	1ブース平均3.2件
相談等	187件	
市町村・団体	16	
相談コーナー	5	Aターン、移住、学生就活、ハローワーク、職業適性診断
10月27日	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
企業数	75社	(69ブース)
来場者	58人	
延面談	137件	1ブース平均2.0件
相談等	116件	
市町村・団体	19	
相談コーナー	4	Aターン、移住、学生就活、職業適性診断
12月30日	秋田	秋田拠点センター アルヴェ
企業数	78社	(70ブース)
来場者	172人	
延面談	405件	1ブース平均5.8件
相談等	192件	
市町村・団体	9	
相談コーナー	5	Aターン、移住、学生就活、ハローワーク、職業適性診断
2月9日	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
企業数	70社	(63ブース)
来場者	63人	
延面談	151件	1ブース平均2.4件
相談等	149件	
市町村・団体	27	
相談コーナー	4	移住、学生就活、ハローワーク、職業適性診断

6年度計

企業数	420社
来場者	519人
延面談	1,230件
相談等	754件
市町村・団体	88
相談コーナー	22

フェア出展企業等に対するガイダンスの実施

・ 6月 5日	55人 (オンライン)
・ 6月 6日	47人 (オンライン)
・ 6月13日	20人 (オンライン)
・ 7月17日	100人 (オンライン)
・ 9月18日	56人 (オンライン)
・ 11月27日	33人 (オンライン)
・ 1月 8日	30人 (オンライン)

② ミニセミナー

求人職種を絞って東京都内で面談会を開催

あきたITデジタル就職フェア

開催時期 12月1日(日)

開催場所 移住・交流情報ガーデン

出展企業 9社

来場者数 12名

面談件数 30件 1ブース平均3.3件

過去の開催状況

時 期	地 域	会 場	企業数	来場者	延面談	相談等
2年度						
6月14日	東京	ヒューリックホールア	中 止			
8月12日	秋田	ルヴェ	中 止			
9月27日	仙台	ホール松栄	中 止			
10月25日	東京	ヒューリックホール	中 止			
11月15日		オンライン	81社	56人	94件	-
12月30日	秋田	ビューホテル	中 止			
1月17日		オンライン	53社	74人	131件	10件
2月 7日	東京	ヒューリックホール	中 止			
計			134社	130人	225件	10件
3年度						
6月27日		オンライン	81社	56人	113件	6件
8月12日	秋田	アルヴェ	中 止			
9月26日		オンライン	85社	73人	125件	12件
10月24日		オンライン	58社	42人	33件	36件
12月30日	秋田	ANAクラウン	74社	216人	425件	80件
同時開催		オンライン	47社	22人	22件	8件
2月13日	東京	産業貿易センター	中 止			
計			345社	409人	718件	142件
4年度						
7月 3日	東京	産業貿易センター	66社	82人	148件	97件
8月12日	秋田	アルヴェ	66社	119人	215件	75件
9月25日		オンライン	56社	31人	43件	23件
10月30日	東京	産業貿易センター	58社	229人	195件	253件
12月30日	秋田	アルヴェ	100社	115人	231件	86件
2月12日	東京	産業貿易センター	74社	200人	180件	206件
計			420社	776人	1,012件	740件
5年度						
7月 1日	東京	産業貿易センター	85社	154人	141件	180件
8月12日	秋田	テルサ	99社	158人	301件	86件
10月22日	東京	産業貿易センター	68社	141人	173件	220件
12月30日	秋田	ANAクラウン	76社	212人	365件	100件
2月 3日	東京	産業貿易センター	69社	133人	186件	185件
計			443社	809人	1,166件	771件

(3) Aターン企業面接交通費等の助成

① 既卒Aターン登録者への支援

秋田県内で県内企業との面接に係る交通費の一部を助成することにより、面接機会の増加を図った。

区 分	3年度	4年度	5年度	6年度
面接者への助成	24	29	30	19
うち就職者	17	19	16	10

② Aターン登録学生への支援

Aターンプラザの学生就活サポーターとの連携により、学生登録の促進・就職相談を強化するとともに、Aターン登録学生(県外学生)が県内企業と県内で面接をした場合、クオカード5千円分を進呈することにより、県内企業へのAターン新卒者採用機会の増加を図った。

区 分	3年度	4年度	5年度	6年度
県外Aターン登録学生	294	282	275	317
卒業年次	95	92	92	99
卒業年次以外	199	190	183	218
面接者への助成	6	8	3	0
うち就職者	0	1	0	0

③ あきた就職フェア来場者等への支援

県内企業との面談のためあきた就職フェアに来場された方に対し、来場者特典としてクオカードを贈呈し、面接機会の増加を図るとともにAターン登録の促進にもつなげた。

贈呈者

6月30日：53人、8月12日：45人、10月27日：39人、
12月1日：10人、12月30日：76人、2月9日：40人

④ あきた就職ナビ登録促進キャンペーンの実施

あきた就職ナビの登録を促進するため5月7日から6月6日までの期間でキャンペーンを実施し、県外在住の新規登録者へクオカード千円分を進呈した。

・5月7日から6月6日までの新規登録者数80名(昨年同期間42名)
うち進呈者59名

(4) 広報活動の実施

- ① 秋田魁新報を始めとした新聞やTV、インターネット、県・市町村広報誌など各種媒体を利用して、Aターン就職促進PR活動の実施
- ② Aターン・就職情報誌「あきた日和」を発行し、Aターン登録者に配布するとともに、関係機関等への配布掲示によるPR活動の実施
5,000部×3回発行
- ③ 県内の商工団体や業界・企業に対するAターン制度の普及・登録促進
- ④ 市町村における就職面談会等へ出展し、Aターン登録等PR活動を実施
- ⑤ 登録市町村・団体からの「ナビ」を活用した情報発信の促進
- ⑥ あきた就職ナビへの関係機関リンク拡大強化による幅広い情報提供

○あきた就職ナビPR

- ・新聞広告 魁情報プラザ年10回(5/6、5/27、6/16、9/210/7、10/27、11/4、1/4、3/3、3/17)
- ・インスタ広告(首都圏20~49歳)5/6~3/31(32万回程度)
- ・情報誌「OTTO」広告 カラー1/2面

○フェアPR

【6月開催分】

- ・新聞広告 魁情報プラザ(6/18、6/23、6/25)
- ・情報誌「OTTO」広告 カラー1/2面
- ・インスタ広告(首都圏20~49歳)6/14~6/30(8万回程度)
- ・テレビCM 15秒ランダムスポット
ABS 20本(6/14~6/30)、パブリシティ1回
AAB 22本(6/14~6/30)、パブリシティ1回
- ・PRチラシ 5,000枚
登録者、県内ハローワーク、市町村等関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店 に配布
(県外大学、県内大学・短大・専門学校にはメール配信)

【8月開催分】

- ・新聞広告 魁情報プラザ(7/28、8/5、8/11)
- ・テレビCM 15秒ランダムスポット
ABS 60本(7/26~8/12)、パブリシティ1回
AAB 22本(7/26~8/11)、パブリシティ1回
- ・PRチラシ 5,000枚
登録者、県内ハローワーク、市町村等関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店 に配布

(県外大学、県内大学・短大・専門学校にはメール配信)

【10月開催分】

- ・新聞広告 魁情報プラザ (10/13、10/21、10/27)
- ・インスタ広告 (首都圏20~49歳) 10/1~10/27 (16万回程度)
- ・テレビCM 15秒ランダムスポット
 - ABS 40本 (10/11~10/27)、パブリシティ1回
 - AAB 38本 (10/11~10/27)、パブリシティ1回
- ・PRチラシ 5,000枚
登録者、県内ハローワーク、市町村等関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店 に配布
(県外大学、県内大学・短大・専門学校にはメール配信)

【12月ミニフェア開催分】

- ・情報誌「OTTO」広告 カラー1面 (12/30フェア告知と同記事)
- ・インスタ広告 (首都圏20~49歳) 11/9~11/30 (8万回程度)
- ・グーグル広告 (首都圏20~49歳) 11/9~11/30 (5万回程度)
- ・PRチラシ データで作成
登録者、市町村等関係団体、県外大学へメール配信

【12月開催分】

- ・新聞広告 魁情報プラザ (12/8、12/16、12/23)
- ・情報誌「OTTO」広告 カラー1面 (12/1ミニフェア告知と同記事)
- ・テレビCM 15秒ランダムスポット
 - ABS 20本 (12/7~12/29)、パブリシティ1回
 - AAB 64本 (12/7~12/29)、パブリシティ1回
- ・PRチラシ 5,000枚
登録者、県内ハローワーク、市町村等関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店 に配布
(県外大学、県内大学・短大・専門学校にはメール配信)

【2月開催分】

- ・新聞広告 魁情報プラザ (1/20、1/27、2/2)
- ・Googleリスティング広告 (1都3県20~49歳) 1/8~2/8
- ・テレビCM 15秒ランダムスポット
 - AKT 40本 (1/24~2/9)、パブリシティ1回
 - AAB 38本 (1/24~2/9)、パブリシティ1回
- ・PRチラシ 5,000枚
登録者、県内ハローワーク、市町村等関係団体、

秋田銀行・北都銀行全支店 に配布
(県外大学、県内大学・短大・専門学校にはメール配信)

・マスコミ報道 12月27日 秋田魁新報

○あきた日和発行

登録企業、登録者、県内市町村、関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店に配布掲示

7月 5,000部
11月 5,000部
3月 5,000部

○その他

他団体主催イベントでのあきた就職ナビ登録企業開拓

・ 5月17日	雄勝地域企業と高校の先生との情報交換会	9社
・ 5月21日	山本地域企業と高校の先生との情報交換会	6社
・ 9月27日	潟上企業就職フェア	5社
・ 10月10日	山本地域ふるさと企業説明会	5社
・ 12月19日	本荘由利地域高校2年生向け企業説明会	4社
・ 3月12日	秋田県合同就職説明会	11社

首都圏大学等へのあきた就職ナビ及びフェア周知

・ 10月 4日 専修大、東洋大、県育英会東京寮訪問

県内高校での進学予定者に向けたAターン制度についての出前講座

・ 2月18日 西目高校の進学予定者約40名参加

ホームページ訪問者数、閲覧数

・ 訪問者数 49,509人
・ 閲覧数 112,666回

(5) 職場等定着支援 (秋田県委託事業)

県内企業の人材確保及び活性化には、Aターン(移住・起業含む)者等の県内就職はもとより、就職後の定着が重要な要素であることから、事前事後の相談対応により、定着にむけた支援を行った。

- ①機構内に専任職員(正職員1名、任期付1名)を配置
- ②相談ブースを設置(対面・オンライン相談、情報ライブラリー)
- ③県移住・定住促進課が運営する移住システムを活用し記録・情報提供
※あきた就職ナビを併用した就職支援
- ④Aターン(移住・起業)後の訪問等による相談活動の実施
- ⑤市町村間連携支援、市町村企業間連携支援
※オンライン会議による市町村担当者との事例・情報共有機会の提供
- ⑥移住者交流会(リアルまたはオンライン)を通じた定着支援

(単位;人)

区 分		3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績	6年度 実績
移住シス テム	新規登録者数	820	883	784	934
	年・月度末登録者数	4,609	5,492	6,276	7,210
移住完了確認世帯・人数		349世帯 669	412世帯 725	482世帯 834	479世帯 782
相談対応		1,548	2,015	2,234	1,969
ふるさと定住機構		1,038	1,197	1,392	1,286
アキタコアベース		510	818	842	683

○市町村Aターン・移住情報交換会

各市町村と県移住・定住促進課、アキタコアベースとの情報交換会

【5月開催】

内 容:

- ・各市町村からのプレゼン(移住施策・取組、移住希望者へのアピールポイント、市町村のホットピック)
- ・プレゼンに基づく質疑応答、意見交換

参加市町村:

- ・5月22日 北秋田市、上小阿仁村、五城目町、秋田市、湯沢市
- ・5月24日 鹿角市、能代市、潟上市、にかほ市、小坂町、八峰町
- ・5月30日 大館市、男鹿市、井川町、横手市、羽後町
- ・5月31日 由利本荘市、大仙市、美郷町、横手市、東成瀬村

【10月開催】

内 容：

- ・各市町村からのプレゼン（イベント等の振り返り、来年度の取組）
- ・プレゼンに基づく質疑応答、意見交換

参加市町村：

- ・10月16日 男鹿市、由利本荘市、にかほ市。大仙市、潟上市、大館市、上小阿仁村
- ・10月18日 羽後町、小坂町、美郷町、秋田市、仙北市

○移住者交流会

7月27日 秋田県南地区移住者交流会・大仙市と共催

（大仙市 はなび・アム）参加者24人（うち移住者15人）

9月20日 湯沢市移住者交流会 湯沢市主催

（湯沢市 ふれあいセンター）参加者8名（うち移住者5名）

2 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）

決算額 27,279千円

コミュニケーション能力や職業に対する意欲が十分でないなどの問題を抱える若年者等に対し、職業意識や社会適応能力の啓発と向上を促すとともに、職業指導や就職準備について支援を行ったほか、ハローワーク業務との相互補完や関係機関との連携を図りながら、一人でも多くの若年者の就職支援及び若年者の職場定着に繋がるような企業の取組を促すための支援を実施した。

（1）若年者の担い手確保のための広報及び啓発等

- ・WEB広告、ホームページ、広報誌、メールマガジン等による広報及び啓発
- ・ポスター、リーフレット等による広報及び啓発
- ・ホームページ内の「就活チャンネル(動画)」等の支援バナーによる支援内容の周知
- ・「ユースエール認定企業」事業の周知・広報 他

・ 広報用ポスターのリニューアル版

作成数 B2版 200枚

配布先 大学等、高校、ハローワーク、公民館、市町村等

・ WEB 広告

あきた就職活動支援センターの利用促進を図る

プロモーション 10月1日～11月30日(Google,Instabram,YouTube)

12月1日～ 1月31日(//)

2月1日～ 3月31日(//)

・ 新聞広告 1回 3月11日(秋田魁新報)

・ リーフレット作成配布

広報用リーフレットのリニューアル版

作成数 A4・三つ折り版 12,000枚

配布先 センター、サテライト、ハローワーク、大学等、高校

・ 就活アシスト通信 Solana—そらな—、サテライト通信の発行

作成数 A4版 各号856部

発行時期 3カ月に1回

発行数 就活アシスト通信「そらな」(74号～77号)各号641部

サテライト通信(45号～48号) 各号215部

配布先 ハローワーク、コミセン、センター、サテライト

・メールマガジンの発行 「job っちゃお通信」

登録者数 423人 (3/24時点) 発行時期 月2回

発行数 459号 (4/8) ~ 482号 (3/24) 計24回

・新聞等の広報

秋田魁新報「週間情報コーナー」への掲載

各種講座・セミナー等 36回

(2) 「就職力」を身につける事業

区 分		6年度計画		6年度実績			
		回数	人 員	回数	人 員		
就 職 対 策 関 係 講 座	就活アシスト講座	一般		47	267		
		学生	40	500	12	295	
就 職 対 策 関 係 講 座	計	一般求職者	学生				
	中央	47回 267人	大学等	12回 295人			
	北部	19回 88人		9回 245人			
	南部	17回 114人		1回 26人			
		11回 65人		1回 24人			
就 職 活 動 支 援 セ ミ ナ ー (卒 業 年 次)	計	学生・生徒		20	1,000		
	中央				33	1,195	
	北部						
	南部						
パソコン・を活用した職業適性診断の実施(施設内は随時、就職相談会場等での実施)				随時	300	随時	529
6月30日	あきた就職フェア in 東京	東京都立産業貿易センター浜松町館				12人	
8月12日	あきた就職フェア in 秋田	秋田拠点センターアルヴェ				26人	
8月18日	横手市就職面接会・企業説明会	横手セントラルホテル				6人	
8月31日	ふくしのしごと総合フェア	ホテルメトロポリタン秋田				9人	
10月27日	あきた就職フェア in 東京	東京都立産業貿易センター浜松町館				20人	
11月6日	女性のためのおしごと探しフェスタ	秋田拠点センターアルヴェ				8人	
12月26日	秋田県業界研究会	ANA クラウンプラザホテル秋田				6人	
12月30日	あきた就職フェア in 秋田	秋田拠点センターアルヴェ				21人	
1月6日	大曲仙北地域就職面接会/企業説明会	グランドパレ川端				8人	
1月19日	横手市就職面接会/企業説明会	横手セントラルホテル				10人	

1月23日	大館市合同就職面接会	プラザ杉の子	9人
2月9日	あきた就職フェア in 東京	東京都立産業貿易センター浜松町館	15人
2月19日	春の大卒等合同企業説明会	よこてシャイニーパレス	1人
3月1日	ふくしのしごと総合フェア	ホテルメトロポリタン秋田	10人
3月12日	秋田県合同就職説明会	ANA クラウンプラザホテル秋田	7人
3月13日	秋田県合同就職説明会	ANA クラウンプラザホテル秋田	10人
就職準備セミナー			
(高校1・2年生対象)		生徒	15
			800
			4
			750
中央	高校	6校	552人
北部	高校	2校	95人
南部	高校	3校	103人
就職活動支援コーナーによる支援			
(PCによる情報検索、応募書類の作成支援)		通年	1,100
		通年	3,243
			内44歳以下
			1,911
計			3,700
			6,279

(3) 「定着力」を身につける事業

区 分	6年度計画		6年度実績			
	回数	人 員	回数	人 員		
若年者に対する企業説明会・職場見学会の実施(県内大学生等も対象)	10	104	14	120		
見学会(バス)	4校	人数96人	企業数14社			
職場説明会(個人)		人数9人	企業数9社			
企業説明会(高校)	1校	人数15人	企業数2社			
新卒就職内定者に対する「新社会人準備講座」のオンライン開催	5	1,400	5	1,718		
・高校を会場に開催						
・大学生等向けは一括開催						
計	大学等1回	1校	128人	高校4回	40校	1,590人
中央	大学等1回		128人	高校	8校	408人
北部				高校	16校	670人
南部				高校	16校	512人
職場定着セミナーの開催	2	100	3	131		
10月16日	秋田会場	管理職	91人(67社)			
10月29日	由利本荘会場	若年者	19人(9社)			
11月1日	湯沢会場	若年者	21人(10社)			
		計	131人(86社)			
計			1,604	1,969		

3 キャリア応援事業（秋田県委託事業）

決算額 30,559千円

就職に関する悩みや課題を抱える全年齢層の求職者に対し、キャリアコンサルティングの機会を提供するとともに、相談者個々人の特性に応じたきめ細やかな支援を実施した。

(1) カウンセリング等施設の運営

秋田県ワンストップサービスセンターとして、「あきた就職活動支援センター」を運営

	相談員計	6名配置
中央センター（秋田テルサ3F）	相談員	3名配置
北部サテライト（大館市いとく3F）	相談員	1名配置
南部サテライト（横手市イオン2F）	相談員	2名配置

(2) カウンセリング・セミナー等の実施

区 分	6年度計画	6年度実績
個別カウンセリング	4,000人	4,136人
内 新規登録	813人（中央344 北部102	南部367）
内 就職者	314人（中央170 北部56	南部187）
内 出張相談会	12回 24人	
就職支援プログラム作成	550人	528人
ハローワーク就職支援セミナー12HW	150回	160回（2,008人）
各種講座等による支援（若年連携共催）	150人	220人（38回）
就活ミニセミナー	17回	17回（62人）
中学高校等でのキャリア教育支援	5回	2回（376人）
高校：2回、376人 中学校：0回、0人		
各種事業開催時におけるコンサルティング等の実施（市町村等就職相談会・機構フェア等）	15回	16回（178人）
6月30日 あきた就職フェア in 東京 東京都立産業貿易センター浜松町館		12人
8月12日 あきた就職フェア in 秋田 秋田拠点センターアルヴェ		26人
8月18日 横手市就職面接会・企業説明会 横手セントラルホテル		6人
8月31日 ふくしのしごと総合フェア ホテルメトロポリタン秋田		9人
10月27日 あきた就職フェア in 東京 東京都立産業貿易センター浜松町館		20人
11月6日 女性のためのおしごと探しフェア 秋田拠点センターアルヴェ		8人
12月26日 秋田県業界研究会 ANA クラウンプラザホテル秋田		6人
12月30日 あきた就職フェア in 秋田 秋田拠点センターアルヴェ		21人
1月6日 大曲仙北地域就職面接会／企業説明会 グランドパレ川端		8人
1月19日 横手市就職面接会／企業説明会 横手セントラルホテル		10人
1月23日 大館市合同就職面接会 プラザ杉の子		9人
2月9日 あきた就職フェア in 東京 東京都立産業貿易センター浜松町館		15人

2月19日	春の大卒等合同企業説明会	よこてシャイニーパレス	1人
3月1日	ふくしのしごと総合フェア	ホテルメトロポリタン秋田	10人
3月12日	秋田県合同就職説明会	ANAクラウンプラザホテル秋田	7人
3月13日	秋田県合同就職説明会	ANAクラウンプラザホテル秋田	10人
イベント等PR			
・イベントでのチラシ配布			
6月30日	あきた就職フェア in 東京	企業向意見交換会	
8月12日	あきた就職フェア in 秋田	企業向意見交換会	
・パブリシティ			
秋田魁新報「週間情報コーナー」への掲載			
各種講座・セミナー等 11回 16件			

○出張相談（各ハローワークにて開催）

4月25日(男鹿)0人 5月31日(本荘)3人 6月25日(アトリ)1人
7月26日(男鹿)2人 8月29日(本荘)2人 9月27日(アトリ)2人
10月25日(男鹿)1人 11月28日(本荘)3人 12月17日(アトリ)2人
1月24日(男鹿)3人 2月27日(本荘)3人 3月11日(アトリ)2人

○高齢者向けパソコンセミナー

7月10日(履歴書作成)5人 7月12日(職務経歴書作成)4人
9月11日(履歴書作成)4人 9月13日(職務経歴書作成)2人
2月5日(履歴書作成)1人 2月7日(職務経歴書作成)1人

(3) 職場定着への支援実施

- ① 利用者の就職企業定着を支援するためフォローアップ相談等実施
- ② 企業からの定着相談等に対するコンサル等実施
- ③ 企業向けセミナーの実施
- ④ 企業向け意見交換会

○利用者のフォローアップ

- ・利用者への働きかけ：就職決定半年後に手紙・メールを送付 353人
- ・相談件数 6人 延べ 6回
- ・企業向けセミナー
 - 10月16日 職場定着セミナー（若年者地域連携事業と共同開催）
秋田テルサ+ZOOM 管理職 67社 91人
 - 10月29日 若年者向け職場定着セミナー（由利本荘市）若年者 9社19人
 - 11月20日 " (湯沢市) 若年者 10社21人
- ・企業向け意見交換会
 - 9月27日 人事担当者のための意見交換会（ZOOM）4社
 - 11月20日 " (ZOOM) 4社
 - 1月23日 " (対面) 4社

4 出稼者支援事業

【その他の事業（相互扶助事業）】

決算額 4,813千円

秋田県の出稼労働者推計調査によれば、令和5年11月20日現在の本県の出稼者数は120人で、令和3年度より49人減となり、昭和57年度以降減少が続いている。一方、60歳以上の出稼者が87人（72.5%）と最も多く、次いで50歳代が22人（18.3%）と50歳以上が全体の約9割を占めており、就労先での怪我の発生や留守家族等の連絡不足などが懸念されることから、引き続き、出稼者及び留守家族に対する支援が必要である。

このため、令和6年度においても、秋田県の出稼労働者援護事業方針に基づき、秋田県、県内市町村、秋田労働局等と連携協力し、以下の事業を実施した。

(1) 出稼に関する情報の収集、提供

- ①市町村出稼相談所を通じ届け出た出稼労働者数の把握
- ②秋田県東京事務所と連携した出稼労働者実態の把握

出稼者数の推移

区 分	30年度	元年度	3年度	5年度
出稼者数	284人	259人	169人	120人
うち60歳以上	204人	190人	126人	87人
割合	71.8%	73.4%	74.6%	72.5%

※雇用労働政策課調（各年とも11月20日現在）

※元年度から隔年調査。2・4・6年度は調査なし

(2) 傷害総合保険への加入取次

- ①当財団が団体加入している傷害総合保険事業の情報提供
- ②傷害総合保険加入を前提とした、出稼者就労届出の促進のための、市町村広報等による啓発促進

傷害総合保険加入者数の推移

区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
加入者数	162人	143人	123人	106人	87人
加入率	—	84.6%	—	88.3%	—

※2・4・6年度は出稼者数調査がないため加入率は算定しない

(3) 出稼に関する困りごと相談

市町村出稼相談所、秋田県東京事務所と連携した出稼に関する困りごと相談及び傷害総合保険契約会社への照会、取次